

令和5年第2回錦江町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
池田行徳	小中学校教育の中で、AIなどの活用状況とオンラインによる英語圏との姉妹校締結について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在、小中学校教育の中で、AIはどのように活用されているか。</li> <li>2. 今後、普及が予想されるチャット GPT の活用については、どのように考えるか。</li> <li>3. オンラインによる英語圏の学校との姉妹校締結は考えられないか。</li> </ol>	教 育 長
	有害鳥獣対策について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 有害鳥獣対策の状況、令和4年度の結果はどのようなものであったか。</li> <li>2. 面積の広い牧草畑や茶園などのイノシシ対策は十分であったか。</li> <li>3. 有害鳥獣捕獲を担っておられる猟友会の会員数と減少対策は。</li> <li>4. 猿の被害が聞かれるが、現状把握と対策は。</li> </ol>	町 長
久保勇太	医師会立病院の再整備に関して	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 肝属郡医師会立病院再整備基本計画に基づく整備費用総額は58.7億円であると理解しているが、先月26日の両町合同の全員協議会で物価高騰等に伴う建設資材費高騰で整備費用の上昇が見込まれるとの説明を受けた。58.7億円はいつの段階での見積りなのか。また、昨年度基本設計を行ったが、現段階での物価高騰等の費用は反映されていないのか。また、現段階での過疎債償還に伴う金利はいくらになるのか。説明を求める。</li> <li>2. 仮に整備費用の上昇が見込まれる場合、不足財源はどの様に賄う計画なのか。医師会立病院が調達するのか。それができない場合は両町で負担するのか。その場合、過疎債は適用されるのか。それとも一般財源になるのか。 また、整備費用総額はいつの段階で確定するのか。その場合の上限は決めてあるのか。また、仮に整備費用の上昇が現実になった場合、それに伴う本町への中長期的な財政面への影響はないのか。説明を求める。</li> <li>3. 町民の皆様や議会では整備費用総額は58.7億円との説明を受け、病院建設を承諾した経緯がある。当総額が上回る場合は、町民の皆様をはじめ関係者の皆様に丁寧に説明を尽くすべきではないか。 また、仮に整備計画が予定通りに進んだ場合、いつの段階で資金を調達し、医師会立病院に補助金として交付するのか。説明を求める。 また、県内外問わず、当整備計画と同様に、整備費用を全て自治体が負担し、事業運営主体に補</li> </ol>	町 長

		助金として交付し、民間病院として運営されている成功事例を示されたい。	
雇用支援組織整備事業に関して	<p>1. 本事業は本年度から 2025 年度まで 3 年に渡り、総額 2 億円を超える事業との説明を受けているが、当事業はハード事業ではなく全てソフト事業なのか。ソフト事業で単年度 7,000 万円を超える事業費の規模は驚きである。見積もりの詳細を示されたい。また、プロポーザルを経ず、随意契約で事業者を決めるとの説明を受けているが、その経緯に関して詳細に説明を求める。</p> <p>2. 当事業の財源に関しては、50%は地方創生交付金との説明を受けているが、残りの 50%は一般財源になるのか。その場合、単年度で 3,500 万円、3 年で 1 億円を超える一般財源が投じられることになるが、当事業実施に伴う町民への便益はどのようなものがあるのか。説明を求める。</p> <p>3. 2025 年度末における錦江町の成果目標として新規起業人 30 人、事業継承 10 件との説明を受けているが、それは町外の人材が起業するという意味なのか。それとも、町内の既存事業者が新規事業を始めたり、事業継承を行ったりすることなのか。また、それに伴う雇用や人材育成に関してはどの様に行っていく計画なのか。つまるところ、錦江町ローカルベンチャー事業はどのような事業を行っていく組織になるのか。また、ローカルベンチャー協議会へ毎年 770 万円が投じられるが、何を取り組むのか。また、町内の既存事業であるまち・ひと「MIRAI」創生協議会や特定地域づくり事業協同組合との関連性はどうか。説明を求める。</p>	町	長
土づくり支援センターに関して	<p>1. 土づくり支援センターの処理能力は 5,000 t と認識しているが、現在の生産実績や販売実績はどうか。また、原料は牛糞であり、水分調整が難しいと伺っているが、どの様に行っているのか。また、土着菌はどこの土着菌を利用しているのか。現状の説明を求める。</p> <p>2. 平成 22 年度から運用を開始し、15~16 年経過しているが、設備更新も含めた今後の運用計画はどうか。また、設置条例によると、民間事業者への施設運用委託も可能となっているが、今後も町営での設備運用を続ける予定なのか。それとも、自主事業も含めた民間事業者への運営委託の計画があるのか。説明を求める。</p>	町	長

		<p>3. 町内外の事業者が土づくり支援センターを活用した実証事業を進めていきたいとの相談を受けており、その先駆けとして本年3月に本町に多額の企業版ふるさと納税をして頂いた事実がある。しかしながら、その後町の説明が二転三転し、土づくり支援センターが利用できなくなったとの説明を受けている。どのような経緯があったのか、詳細な説明を求める。また、当実証事業実施に向けて、本町としてどの様に対応を行っていく予定なのか、説明を求める。</p>	
川越裕子	自転車の安全利用について	<p>本年4月1日より自転車乗用の折のヘルメット着用が努力義務として位置づけられた。罰則は無いものの死亡事故防止や事故による後遺症を軽減するためにも必要と考える。</p> <p>1. 児童・生徒のヘルメット着用状況と交通ルールの充実について</p> <p>2. 町民へのヘルメット着用の協力の周知について</p>	<p>教 育 長</p> <p>町 長</p>
	環境整備について	<p>老朽化した家屋やその敷地内の雑草、樹木の繁茂による被害などの苦情がある。これから台風の時期を迎え早めの対策が必要と考えられるが、町はどのように対応しているのか。</p>	町 長
水口孝俊	農業における価格下落情報があったが、今後の対応は	<p>1. 畜産については子牛値が前回より3万円程度値下りしたとあった。経費等は値上がりし、農家は大変と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼料米の値付け、ワラの入手法経費節減に務めているのか。</li> <li>・錦江町の牛ブランド（種牛、母牛）等構築し、農家、農協、町等で将来安定した経営はできないか。</li> </ul> <p>2. お茶についても低迷と聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の生産ではなく薩摩半島で聞く統一した1つのブランド茶は考えられないか（抹茶・紅茶等）</li> </ul> <p>3. タバコ耕作者が減少し、需要が減ったと思われる。収納が色々と場所が変わるとあるが、現地に行って声援はできないか。</p>	町 長
	町木（クス）町花（山藤）について	<p>1. 以前から街路樹として植込んである落葉樹は歩道上に葉が散り、敷地内にも入り込み大変である。高齢者が大変だと思うので、県への要望はできないか。</p> <p>2. だいぶ枝が道路側にでており、大型車の通行にも支障がある。伐採できないか。（枝の切り落とし作業）</p> <p>3. 根元が太くなりすぎ、緑石が倒れてきている箇所がある。いつになったら対応するのか。</p>	町 長

		<p>4. 鹿屋市役所前では、高さ 1.5m ぐらいの所から切り落としてあるが、可能か県へ話はしたことはないか。</p> <p>5. 本庁の横の藤棚の花が咲かない。今後の対応は。</p> <p>6. 3月議会分の議会報の表紙に花瀬公園を掲載した。大根占ではあまり藤が見られないので、苗木の配布は考えられないか。</p>		
染川金治	空き家対策について	<p>1. 数年前に本町の空き家の実態を調査したが、活用できる空き家と空き家バンクに登録されている空き家の数や再利用されている状況を伺いたい。</p> <p>2. 危険家屋の対策（電気等含む）は、どうしているか。今後の対応はどうしていくのか。</p>	町	長
落司道子	高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エンディングノートとしての「つなぐノート（仮称）」の導入を提案した。マイナスイメージを持つ高齢者が多い状況もあるため、必要性などを様々な機会をとらえ訴え、研修会等の開催も考えていきたい、とのことであった。令和4年度の介護講習会で、エンディングノートについても講習があったようだが、どうであったか。それをふまえ、今後、どのように推進していく考えか。</li> <li>・高齢者福祉に関してはさまざまな事業があり、高齢者の状態（元気であるのか、見守り介護を必要とするのか、など）によって、利用できるサービスも異なる。病気等によって、状態も変化しやすいことから、その状態にかかわらず、どのようなサービスがあるかを知っておくことが、安心にもつながると考える。また、今年度、高齢者福祉・第9期介護保険計画も策定されることから、それに合わせ、サービス（事業・教室等）一覧表を作る考えはないか。</li> </ul>	町	長
久本晃	商工会の活動について	<p>1. 商工会への一般補助金が 875 万から 275 万減額し 600 万となった。コロナが第五類になり、今まで自粛や中止となったイベントや活動があり、これからと意欲的な活動が必要という時に増額ではなく、なぜ減額なのか。</p> <p>2. プレミアム商品券が毎回内容や販売方法が変わっている。その都度、担当職員や商工会の職員の負担になっており、また、購入・利用する町民からも解りにくいという声も多数あった。一元化する考えはないか。</p>	町	長

シルバー人材センターの施設管理について	1. シルバー人材センターが旧保健センター跡に移る。現在改修・引っ越しの段取りをしている段階だと思うが、問題やトラブルはないか。	町	長
草刈り機の導入について	1. リモコン式の自動草刈り機を導入予定だが運営・管理はどうなっているのか。	町	長
仕事紹介への取り組みについて	1. 未来づくり課に『町内一円の仕事を一括して管理・紹介する窓口を設ける』という案があったと思うが、現在はどのような状況か。	町	長